

事業番号	11 05 03	事業改善シート（令和6年度実施事業分）	<input type="checkbox"/> 当初要求	<input checked="" type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	流域治水対策に関する事業	部局	建設部	課・室	河川課	
		実施期間	R3 ~	E-mail	kasen @ pref.nagano.lg.jp	

### 1 現状と課題

令和元年東日本台風や令和2年7月豪雨等、近年豪雨災害が激甚化・頻発化している。被害軽減のため、流域全体で治水対策を実施する流域治水の取組拡大が必要である。

### 2 事業目的

洪水による被害を軽減するため、河川管理者のみならず市町村、民間事業者、県民など流域のあらゆる関係者が協働する取組の拡大を目指す。

### 3 事業目的を達成するための取組

#### ①流域治水の取組を推進

- 流域に降った雨を直接河川に流すのではなく、県有施設の屋根等に降った雨を貯留するため、雨樋下に雨水を貯留するタンク等を設置
- 取組を普及するため、テレビCM等啓発活動を実施



雨水貯留タンク  
(長野商業高校)



テレビCM

### 4 成果指標

(推移の凡例 ↗ : 改善 ↘ : 悪化 → : 変化なし — : 数値なし)

No.	指標名	単位	R3年度		R4年度		R5年度		R6年度 目標値	達成 状況	目標値設定理由
			実績	実績	推移	見込値	推移				
①	雨水貯留タンクの設置（累計）	箇所	89	182	↗	284	↗	362			長野県流域治水推進計画において、R7年度までに439基設置が目標であるため、R6年度は78箇所設置を目標とする

### 5 本事業が貢献する総合5か年計画の施策分野と達成目標

No.	施策分野（施策の総合的展開名）	達成目標 (★印が付いているものは主要目標)	単位	直近3か年の状況						目標	
				年	数値	年	数値	年	数値	年	数値
1-2①	災害に強い県づくりの推進	河川改修による水害リスク低減家屋数	戸	2020 (R2)	1,795	2021 (R3)	2,650	2022 (R4)	3,608	2027 (R9)	6,340

### 6 事業コスト

(単位：千円、人)

区分	予算額					決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算等	合計 (予算現額)	うち一般財源		
R6年度	予算案		40,683		40,683	6,629	2.4
	要求		45,987		45,987	6,933	
R5年度	9,414	23,694	5,036	38,144	4,404	2.4	
R4年度	3,556	21,617	1,229	26,402	1,156	16,988	2.4
予算要求からの 主な変更点	・雨水貯留タンク設置事業について、これまでの事業実績を踏まえ、事業費を一部減額						

事業番号 11 05 03 **細事業一覧（令和6年度実施事業分）** 当初要求 当初予算案 補正予算案 点検

事業名	<b>流域治水対策に関する事業</b>	部局	建設部	課・室	河川課
-----	---------------------	----	-----	-----	-----

細事業 No.	細事業名		R4年度 当初予算	R5年度 当初予算	R6年度 当初予算
1	<b>流域治水推進事業</b>		21,617 千円	23,694 千円	予算案 40,683 要求 45,987 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	雨水貯留タンク設置事業	直接	流域に降った雨を直接河川に流すのではなく、「溜める」ことにより河川の負担を軽減させる「雨水貯留施設の設置」を広く促すため、県有施設に雨水貯留タンクを設置 実施数 78箇所		
2	流域治水事業に係る普及啓発事業	直接	民間事業者・県民に対するの普及啓発を継続して行い、「流域治水」の重要性を周知し、雨水貯留等の取組推進につなげる 実施内容 テレビCM制作及び放送、防災学習用動画等を用いた防災教育		